脳神経外科

a. 体制

令和5年度は専門医7名、専攻医4-5名体制で診療した。9月に澤田眞寛副部長(カデット)が京都大学附属病院に転勤し、10月に杉田義人副部長が大阪赤十字病院から着任した。また神戸掖済会病院から樋上真之医師と山本健太医師が3ヶ月ずつ勤務した。同様に神鋼記念病院から田中優也医師が3ヶ月勤務した。当院を基幹プログラムとする専攻医4年目の北村医師と吉崎医師は京都大学病院や藍の都脳神経外科病院、村田病院で終年勤務した。さらに杉山純平医師と羽生敬医師が大阪市立総合医療センター小児脳神経外科で6ヶ月ずつ勤務した。大槻和也医師が専攻医として加わった。さらに1月から大島仁実医員が尼崎総合医療センターから着任した。診療では予定治療と救急治療に積極的に取り組み、SCUホットラインは神経センター・救急部の連携で原則全例を受け入れ、急性期脳梗塞治療体制を維持した。

研究は科研費1題の継続年にあたり、臨床研究・症例報告を発表した。

主任部長:戸田 弘紀(令和2年7月着任)

専門領域:脳腫瘍(髄膜腫、神経鞘腫、神経膠腫)脳血管障害 脊椎・脊髄外科疾患 三叉神経痛 顔面けいれん 舌咽神経痛 脳深部刺激療法 (パーキンソン病・振戦・ジストニア・斜頸・書痙)

資格等:京都大学医学博士 京都大学臨床教授・非常勤講師

日本脳神経外科学会専門医・指導医 日本脳卒中学会専門医・指導医 日本脳卒中の外科学会 技術指導医 日本がん治療認定医機構認定医

日本脊髓外科学会 認定医 日本脊椎脊髓病学会 • 日本脊髓外科学会認定脊椎脊髓外科専門医

日本定位・機能神経外科学会 機能的定位脳手術技術認定医

Best Doctors in Japan[™] 2022-2023/2024-2025

副部長:西田 南海子

専門領域:脳深部刺激療法、集束超音波治療、機能的脳神経外科、神経内視鏡、水頭症、脳腫瘍

資格等:京都大学医学博士 日本脳神経外科学会専門医 日本神経内視鏡学会技術認定医 日本定位機能神経 外科学会機能的定位脳手術認定医

副部長:林 英樹

専門領域:脊椎脊髄外科、脳血管内手術、脳神経外科全般

資格等:京都大学医学博士 日本脳神経外科学会専門医 日本脊髄外科学会認定医 日本脳卒中学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医 日本定位機能神経外科学会機能的定位脳手術認定医 日本神経内視鏡学 会技術認定医 日本医師会健康スポーツ医

京都大学非常勤講師

副部長:石橋 良太

専門領域:脳神経外科全般、脳血管内手術、脳血管障害の外科

資格等:日本脳神経外科学会専門医 日本脳神経血管内治療学会指導医 日本脳卒中学会専門医 脳卒中の

外科学会技術認定医

副部長: 箸方 宏州

専門領域:脳神経外科全般、神経内視鏡、脳血管内手術

資格等:京都大学医学博士 日本脳神経外科学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医 日本神経内視鏡学会技術認定医 日本脳卒中学会専門医 脳卒中の外科学会技術認定医 日本内分泌学会内分泌代謝科 (脳神経外科)

副部長:武部 軌良

専門領域:脳神経外科全般、脳腫瘍、脳血管内手術

資格等:日本脳神経外科学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医 日本神経内視鏡学会技術認定医

副部長:杉田義人

専門領域:脳神経外科全般、機能的脳神経外科、脳血管内手術

資格等:京都大学医学博士 日本脳神経外科学会 脳神経外科専門医 日本脳卒中学会 脳卒中専門医

日本脳神経血管内治療学会専門医

医員: 笠島一洋 医員: 大島仁実

専攻医: 杉山 純平 専攻医: 山下 成仁

専攻医: 大槻 和也(4月入職)

b. 診療実績

COVID-19 の影響で 2020 年に 370 となった手術件数は、2021 年に 485、2022 年に 498、2023 年には 524、定位放射線治療例を加えると 544 となった。

疾患ごとの手術数(表 2)では、脳腫瘍手術は、髄膜腫、転移性脳腫瘍がやや増加した。脳血管障害では、未破裂脳動脈瘤に対する血管内治療と脳出血に対する外科治療例と脳梗塞急性期の血栓回収術が増加し、また脳動静脈奇形の外科治療も複数例あった。脊椎・脊髄外科は変形性脊椎症や椎間板ヘルニアに対する外科治療例が増加し、また機能神経外科では、FUSの導入に伴う高周波破壊術例治療が継続し、また顔面けいれん・三叉神経痛・舌咽神経痛に対する神経減圧術が増加した。

表 1 脳神経外科 手術数 (括弧内 2022 年)

総手術数 544 (525)

手術室での手術総数 391 (352)

緊急手術 127 (92)

予定手術 264 (260)

血管内治療 80 (87)

定位放射線治療 20 (27)

集束超音波治療 (FUS) 46 (59)

表 2 脳神経外科 疾患別手術件数 (括弧内 2022 年)

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
開頭手術	脳腫瘍	神経膠腫	9 (14)
		髄膜腫	25 (21)
		神経鞘腫	5 (6)
		転移性脳腫瘍	8 (6)
		その他	19 (11)
	脳動脈瘤	破裂	3 (3)
		未破裂	9 (7)
	脳動静脈奇形		3(0)
	脳出血		14(11)
	外傷性頭蓋内出血		13 (3)
	その他		7 (9)
機能的脳外科	てんかん		0(0)
	神経減圧術		84 (73)
	脳深部刺激療法/高周波破壊術		23 (22)
	集束超音波治療(FUS)		46 (59)
	その他		64 (22)
血行再建術	頚動脈内膜剥離術		3(1)

	頭蓋内外血行再建	(もやもや病)	1(2)
	頭蓋内外血行再建	(閉塞性疾患)	1(3)
	深部吻合		0(0)
	その他		0(0)
経蝶形骨洞手術			8 (10)
脊椎・脊髄手術	脊髄腫瘍		9(3)
	血管障害		1(0)
	脊椎症・ヘルニア		50 (43)
	その他		1(1)
小児・先天奇形の手術(腫	重瘍・もやもや病を除く		0(2)
穿頭術			44 (36)
シャント手術			14 (15)
脳血管内手術	脳動脈瘤 (破裂)		5(7)
(Wada test, BTO は除く)	脳動脈瘤 (未破裂)		30 (25)
	脳動静脈奇形塞栓術		4 (0)
	脊髄動静脈奇形塞栓術	析(spinal DAVF 含む)	0 (0)
	硬膜動静脈瘻(spina	1 DAVF 含まず)	2 (6)
	腫瘍塞栓術(頭頚部病	病変含む)	6 (8)
	頚動脈ステント術		12 (21)
	頭蓋內外動脈血行再還	 建術(CAS 含まず)	0 (3)
	急性再開通療法		21 (16)

脳血管攣縮治療 0(0)

その他 0 (1)

定位放射線治療 20(27)

神経内視鏡手術 8 (9)

その他 20 (18)

総数 544 (525)

c. 学会・講演・著作その他の研究活動

【学会】

- 1 林 英樹、箸方 宏州、澤田 真寛、戸田 弘紀 Experience of exoscope for spinal surgery Asia Spine 2023 2023/6/17(愛知)
- 2 林 英樹, 箸方 宏州, 澤田 真寛, 羽生 敬, 山下 成仁, 大槻 和也, 笠島 一洋, 武部 軌良, 石橋 良太, 西田 南海子, 戸田 弘紀 外視鏡を使用した脊椎手術の経験 第82回日本脳神経外科学会総 会2023/10/26(横浜)
- 3 箸方宏州、大槻和也、羽生敬、山下成仁、笠島一洋、武部軌良、澤田眞寛、石橋良太、林英樹、 西田南海子、戸田弘紀、岩崎孝一 当院における外視鏡の使用経験 第32回脳神経外科手術と機器 学会2023/4/22(富山)
- 4 箸方 宏州 大槻 和也 羽生 敬 山下 成仁 笠島 一洋 武部 軌良 澤田 真寛 石橋 良太 林 英樹 西田 南海子 戸田 弘紀 当院の脳腫瘍治療における脳血管内治療の寄与 第 28 回日本脳腫 瘍の外科学会 2023/9/30(長崎)
- 5 箸方宏州、大槻和也、羽生敬、山下成仁、笠島一洋、武部軌良、澤田眞寛、石橋良太、林英樹、 西田南海子、戸田弘紀 当院における外視鏡の現状;顕微鏡からの卒業 第82回日本脳神経外科学 会総会 2023/10/26(横浜)
- 6 戸田 弘紀 Functional Neurosurgery for Tremor The 13th Scientific Meeting of the Asian-Australasian Society for Stereotactic and Functional Neurosurgery, AASSFN 2023 2023/4/28(大阪)
- 7 戸田 弘紀、澤田 真寛、西田 南海子、樽野陽亮、高橋牧郎、金子鋭 Review and Perspective on Magnetic Resonance-guided Focused Ultrasound for Essential Tremor and Parkinson's Disease The 13th Scientific Meeting of the Asian-Australasian Society for Stereotactic and Functional Neurosurgery, AASSFN 2024 2023/4/29(大阪)
- 8 戸田 弘紀 外視鏡を用いた微小血管減圧術の工夫 第 43 回日本脳神経外科コングレス総会 2023/5/13(大阪)
- 9 戸田 弘紀、羽生 敬、山下 成仁、杉山 純平、吉崎 航、元家 亮太、武部 軌良、澤田 眞寛、箸方 宏州、石橋 良太、林 英樹 外側後頭下開頭術手技習得における外視鏡の有用性 第 32 回日本聴神 経腫瘍研究会 2023/6/3(大阪)
- 10 戸田 弘紀 Tremor Patients' Needs for MRgFUS PLA 301 International Exablate Neuro Academic Conference 2023/7/1(北京)
- 11 戸田 弘紀, 箸方 宏州, 林 英樹, 石橋 良太, 武部 軌良, 西田 南海子, 吉崎 航, 杉山 純平, 北村 和士, 羽生 敬, 山下 成仁, 笠島 一洋, 大槻 和也 外視鏡を用いた微小血管減圧術の工夫 第

- 82 回日本脳神経外科学会総会 2023/10/26(横浜)
- 12 戸田 弘紀 デバイス治療による不随意運動への介入 The 8th MDSJ Video Forum in Kansai 2023/12/17(大阪)
- 13 石橋 良太 脳底静脈の解剖&海綿静脈洞部 dAVFCDdAVF:読影と治療プランニング ecasebook セミナー:明日から使える血管解剖と dAVF の知識 2023/4/10(web)
- 14 石橋 良太 頭蓋内動脈硬化性病変に対する治療の現状 脳卒中トータルケア連携セミナー 2023/5/25(大阪)
- 15 石橋 良太 iED と Precise KANEKA MO NIGHT 2023/6/16(大阪)
- 16 石橋 良太 北野病院における血栓回収療法プロトコル J&J Advanced hands-on 2023/7/30(東京)
- 17 石橋 良太 i-ED COIL を使いこなす ~Complex Infini シリーズの役割~ 第84回日本脳神経外科学 会近畿支部学術集会ランチョンセミナー 2023/9/2(大阪)
- 18 石橋 良太 MCA 動脈瘤のコイル塞栓術 BASICS 関西 2023/9/8(大阪)
- 19 石橋 良太 IC-PC 動脈瘤クリップ後再発例に対する再手術 第一回関西脳神経外科直達の会 2023/9/16(大阪)
- 20 石橋 良太 Selective TVE を行った CS-DAVF の合併症症例 Dural 症例検討会 in 関西 2023/10/21(大阪)
- 21 石橋良太 大槻和也 羽生敬 山下成仁 杉山純平 笠島一洋 武部軌良 澤田眞寛 箸方宏州 林英樹 西田南海子 戸田弘紀 脳血管外科手術に対する外視鏡手術への移行 第 82 回日本脳神経 外科学会総会 2023/10/26(横浜)
- 22 石橋 良太 Low NIHSS VBAO Solitaire de Night 2023/11/17(大阪)
- 23 石橋良太 羽生敬 箸方宏州 武部軌良 林英樹 戸田弘紀 テント部内側病変に対する後大脳動脈・上 小脳動脈近位部からの供血血管について 第 39 回日本脳神経血管内治療学会学術集会 2023/11/24(京都)
- 24 石橋 良太 未破裂脳動脈瘤に対する血管内治療:プランニングと知識の整理 京都大学脳神経外科 同門会 2024/2/4(京都)
- 25 杉田 義人 頭蓋骨密度比 0.4 未満の振戦例に対する MR ガイド下集束超音波治療結果の検討 第 63 回日本定位・機能神経外科学会 2024/2/3(札幌)
- 26 杉山 純平 パーキンソン病に対する STN-DBS の再調整例における刺激範囲の評価 第83回日本脳 神経外科学会近畿支部学術集会 2023/4/8(大阪)
- 27 杉山 純平 視床中間腹側核 MRI ガイド下集束超音波治療合併症例の標準脳での検討 第 63 回日本 定位・機能神経外科学会 2024/2/3(札幌)
- 28 大槻 和也,澤田 真寛,西田 南海子,笠島 一洋,羽生 敬,山下 成仁,戸田 弘紀 片側視床肥大により高周波視床破壊術定位座標の調整を要した本態性振戦の一例 第 63 回日本定位・機能神経外科学会 2024/2/3(札幌)
- 29 大槻 和也 診断エラー・システムエラーに関連した脳神経外科医療過誤訴訟の分析 第82回日本 脳神経外科学会総会 2023/10/26(横浜)
- 30 西田南海子、下地啓五、澤田眞寬、林 英樹、石守崇好、奥村亮介、髙橋牧郎、戸田弘紀 Extensive microstructural changes in iNPH with tremor: Potential conceptual overlap with ET-plus 13th Scientific Meeting of the Asian Australasian Society for Stereotactic and Functional Neurosurgery (AASSFN2023) 2023/4/28(大阪)
- 31 西田南海子 正常圧水頭症の臨床における Consensus & Controversy 第 43 回日本脳神経外科コング レス総会 2023/4/20(大阪)
- 32 西田南海子、澤田真寛、樽野陽亮、山下成仁、羽生敬、 吉崎航、北村和士、杉山純平、西太郎、 大島美希、佐竹 裕輝、高橋牧郎、金子鋭、石守崇好、奥村亮介、戸田弘紀 MRI ガイド下集束超音 波治療における脳萎縮の影響 第82回日本脳神経外科学会総会 2023/10/27(横浜)
- 33 西田南海子、箸方宏州、池田直廉、北村和士、羽生敬、 澤田眞寛、武部軌良、石橋良太、林英樹、戸田弘紀 脳室腹腔シャント機能不全の再建時における軟性鏡の役割 第30回日本神経内視

- 鏡学会 2023/11/16(名古屋)
- 34 西田南海子,澤田 真寛 1, 樽野 陽亮 2, 山下 成仁 1, 羽生 敬 1, 吉崎 航 1, 北村 和士 1,杉山 純平 1,笠島 一洋 1, 大槻 和也 1, 西 太郎 3, 佐竹 裕輝 4, 金子 鋭 2, 石守 崇好 3,奥村 亮介 3,戸田 弘紀 1 MRI ガイド下集束超音波治療における脳容積の影響 第 6 回日本経頭蓋 MRgFUS 学会 2023/12/16(大阪)
- 35 西田南海子、澤田真寛、杉田義人、樽野陽亮、大槻和也、山下成仁、羽生敬、杉山純平、笠島一洋、西太郎、佐竹裕輝、金子鋭、石守崇好、奥村亮介、大洞佳代子、戸田弘紀 頭蓋内組成評価に 基づいた MRgFUS 治療効率の検討 第63回日本定位・機能神経外科学会 2024/2/3(札幌)
- 36 西田南海子、下地啓五、永田奈々恵、裏出良博、陣上直人、奥村亮介、松本禎之、石川正恒、戸田弘紀 髄液中リポカリン型プロスタグランジン D 合成酵素は特発性正常圧水頭症における Glymphopathy を反映する 第 25 回日本正常圧水頭症学会 2024/2/17(大阪)
- 37 西田南海子、下地啓五、大洞佳代子、奥村亮介、石川正恒、戸田弘紀 正常圧水頭症における振戦 と小脳・視床・皮質路の白質障害について 第25回日本正常圧水頭症学会 2024/2/17(大阪)
- 38 笠島 一洋, 箸方 宏州, 大槻 和也, 山下 成仁, 羽生 敬, 武部 軌良, 澤田 眞寛, 石橋 良太, 林 英樹, 西田 南海子, 戸田 弘紀 腫瘍塞栓術後に中硬膜動脈(MMA)-後硬膜動脈(PMA)の潜在的吻合を介して多発脳梗塞を来した髄膜腫の一例 第 84 回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会2023/9/2(大阪)
- 39 笠島 一洋, 箸方 宏州, 大槻 和也, 山下 成仁, 羽生 敬, 武部 軌良, 澤田 眞寛, 石橋 良太, 林 英樹, 西田 南海子, 戸田 弘紀 中硬膜動脈(MMA)-後硬膜動脈(PMA)の潜在的吻合により腫瘍栄養血管塞栓術後に多発脳梗塞を来した髄膜腫の一例 日本脳神経外科学会第 82 回学術総会 2023/10/25(横浜)
- 40 山下成仁 澤田眞寛 大槻和也 羽生敬 笠島一洋 武部軌良 箸方宏州 石橋良太 林英樹 西 田南海子 戸田弘紀 拡散強調画像 ADC 低値が診断を示唆した成人髄芽腫の 1 例 第 83 回日本脳神 経外科学会近畿支部学術集会 2023/4/8(大阪)
- 41 山下成仁 林英樹 大槻和也 羽生敬 笠島一洋 武部軌良 澤田眞寛 箸方宏州 石橋良太 西田 南海子 戸田弘紀 Bow Hunter's Stroke に対して C1-2 後方固定術を施行した 1 例 第 84 回日本脳 神経外科学会近畿支部学術集会 2023/9/2(大阪)
- 42 武部 軌良,大槻 和也,羽生 敬,山下 成仁,杉山 純平,笠島 一洋,澤田 真寛,箸方 宏州,石 橋 良太,林 英樹,西田 南海子,戸田 弘紀 外視鏡手術による開頭腫瘍摘出術の術式変化-顕微鏡手術と比べて何が変わったか-第82回日本脳神経外科学会総会 2023/10/26(横浜)
- 43 武部 軌良,大槻 和也,羽生 敬,山下 成仁,杉山 純平,笠島 一洋,澤田 真寛,箸方 宏州,石 橋 良太,林 英樹,西田 南海子,戸田 弘紀 外視鏡下での仰臥位 transfalcine approach Exoscopic transfalcine approach in supine position 第 28 回日本脳腫瘍の外科学会 2023/9/29(長崎)
- 44 武部 軌良,大槻 和也,山下 成仁,杉山 純平,大島 仁実,山本 健太,笠島 一洋,杉田 義人, 箸方 宏州,石橋 良太,林 英樹,西田 南海子,戸田 弘紀 当院での微小血管減圧術の硬膜閉創時 の手技の後方視検討 第 26 回日本脳神経減圧術学会 2024/2/1(札幌)
- 45 武部 軌良 当院での Novo TTF の使用経験 京都脳腫瘍セミナー 2023/7/8(大阪)
- 46 羽生 敬, 石橋 良太, 北村 和士, 弓場 吉哲, 本庄 原, 西田 南海子, 林 英樹, 箸方 宏州, 武部 軌良, 澤田 真寛, 元家 亮太, 吉崎 航, 杉山 純平, 山下 成仁, 戸田 弘紀 DNA メチル化解析が診 断に有用であった第三脳室内下垂体細胞腫の一例 第 83 回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2023/4/8
- Takashi Hanyu, Namiko Nishida, Hideki Hayashi, Ryota Ishibashi, Hirokuni Hashikata, Masahiro Sawada, Noriyoshi Takesue, Kasashima Kazuhiro, Masahito Yamashita, Ootsuki Kazuya, Hiroki Toda. Vertebral artery tortuosity and posterior cranial fossa volume in patients with hemifacial spasm. AASSFN 2023 2023/4/28
- 48 羽生 敬, 石橋 良太, 北村 和士, 弓場 吉哲, 本庄 原, 西田 南海子, 林 英樹, 箸方 宏州, 武部 軌良, 澤田 真寛,笠島 一洋, 山下 成仁,大槻 和也,戸田 弘紀 DNA メチル化解析が診断に有用であった第三脳室内下垂体細胞腫の一例 第 41 回日本脳腫瘍病理学会 2023/5/26

- 49 羽生 敬 大槻 和也 澤田 真寛 西田 南海子 樽野 陽亮 笠島 一洋 山下 成仁 金子 鋭 戸田 弘紀 MR ガイド下集束超音波治療に高周波視床破壊術を追加した本態性振戦と局所性ジストニアの一例 第84回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会 2023/9/2
- 50 羽生 敬, 武部 軌良, 西田 南海子, 林 英樹, 石橋 良太, 箸方 宏州, 澤田 真寛,笠島 一洋, 山下 成仁, 大槻 和也, 加藤 茂久, 足立 健彦, 戸田 弘紀 挿管下に覚醒下手術を行い摘出した非優位半球神経膠腫の2例 第28回日本脳腫瘍の外科学会2023/9/29

【論文】

(原著論文)

- 1 <u>Hayashi H*, Hashikata H, Sawada M, Toda H.</u> Low back pain improvement after cervical laminoplasty in patients without tandem lumbar stenosis. *Eur Spine J.* 2023;32(12):4437-4443. doi:10.1007/s00586-023-07951-7(査読有り)
- 2 <u>林 英樹*</u>, ..., <u>箸方 宏州</u>, <u>戸田 弘紀</u>: 頚椎椎弓形成術後の腰痛改善にかかわる臨床的・放射線学的特徴の検討 *Spinal Surgery* 2023 37(1):56-57. https://doi.org/10.2531/spinalsurg.37.56(査読有り)
- 3 <u>林 英樹*</u>, <u>箸方 宏州</u>, <u>澤田 眞寛</u>, <u>戸田 弘紀</u>: 頚椎椎弓形成術後の腰痛改善に関わる臨床的特徴の検討 *Spinal Surgery* 2023 37(3):259-263. https://doi.org/10.2531/spinalsurg.37.259(査読有り)
- 4 <u>Hashikata H*</u>, ..., <u>Futamura G, Yoshimoto N, Goto M, Hayashi H, Nishida N, Iwasaki K, Toda H.</u> Functionality and Usability of the Exoscope in Microvascular Decompression for Hemifacial Spasm and Trigeminal Neuralgia. *World Neurosurg.* 2023 Nov;179:e539-e548. doi: 10.1016/j.wneu.2023.08.138. Epub 2023 Sep 6. (査読有り)
- 5 <u>Toda H*, Hashikata H, Ishibashi R</u>. Exoscopic microvascular decompression for hemifacial spasm and trigeminal neuralgia. *Neurosurg Focus Video*. 2024 Jan 1;10(1):V12. doi: 10.3171/2023.10.FOCVID23122. (査読有り)
- Hata H, ..., <u>Ishibashi R</u>, Factors for failure of ultrasound-guided compression repair for femoral pseudoaneurysms after neuroendovascular therapy. *Neuroradiol J.* 2023 Dec;36(6):680-685. doi: 10.1177/19714009231177382. Epub 2023 May 20. PMID: 37209101; PMCID: PMC10649531. (査読有り)
- 7 Ikeda H, <u>Ishibashi R</u>, Factors related to white thrombi in acute ischemic stroke in cancer patients. *Neuroradiol J.* 2023 Aug;36(4):453-459. doi: 10.1177/19714009221150856. Epub 2023 Jan 6. PMID: 36607169; PMCID: PMC10588610. (査読有り)
- 8 <u>杉山純平, 澤田真寛, 岡佑和, 今中翔平, 太田和馬, 辻村敦史, 西田南海子, 樽野陽亮, 高橋牧郎, 石守</u> <u>崇好, 奥村亮介, 戸田弘紀</u>パーキンソン病に対する視床下核脳深部刺激療法再調整例におけるイメ ージガイド下プログラミングの有用性:2症例の検討機能的脳神経外科62105-111, 2023. (査読 有り)

(総説)

1 <u>戸田 弘紀*</u>, <u>石橋 良太</u>, <u>箸方 宏州</u> 三叉神経痛の手術――静脈圧迫 脳神経外科 Vol.52 No.1 88-95.2024 年 1 月 (査読有り)

(症例報告)

1 <u>吉崎 航</u>, <u>林 英樹*</u>, <u>武部 軌良</u>, <u>北村 和土</u>, <u>箸方 宏州</u>, <u>石橋 良太</u>, <u>戸田 弘紀</u>腎細胞がんの脊髄硬膜内 髄外転移と髄内浸潤をきたした 1 例 *Spinal Surgery* 2023 37(1):46-52. https://doi.org/10.2531/spinalsurg.37.46 (査読有り)

- 2 <u>Hashikata H*, Takebe N, Yoshizaki W,</u> Postoperative vasospasm and cerebral infarction in a patient with large pituitary adenoma and cerebral superficial siderosis *Surg Neurol Int.* 2023 Jul 21;14:256. doi: 10.25259/SNI_397_2023. eCollection 2023. (査読有り)
- 3 <u>Hashikata H*, Goto M, ..., Nishida N, ..., Ishibashi R, Toda H, Iwasaki K.</u>: Intramedullary feeder aneurysm of a cervical epidural arteriovenous fistula causing myelopathy: a case report and literature review. *Acta Neurochir (Wien).* 2023 Dec;165(12):3985-3990. doi: 10.1007/s00701-023-05578-7. Epub 2023 Apr 14. (査読有り)
- 4 <u>Ishibashi R</u>, Intraoperative identification of the lateral spinal artery in a case of craniocervical junction dural arteriovenous fistula surgically obliterated. *Neuroradiol J.* 2023 Jun;36(3):351-356. doi: 10.1177/19714009221132950. Epub 2022 Oct 10. PMID: 36217723; PMCID: PMC10268100. (査読有り)
- 5 Matsukawa S, <u>Ishibashi R</u>, ..., <u>Hashikata H</u>, ..., <u>Toda H</u>.Cone-beam CT-assisted microcatheter tip placement at the shunted pouch entry zone: A technical note for anterior condylar arteriovenous fistula. *Neuroradiol J.* 2023 Apr;36(2):236-240. doi: (査読有り) 10.1177/19714009221128659. Epub 2022 Sep 20. PMID: 36124669; PMCID: PMC10034692.
- 6 Ando M, ..., <u>Ishibashi R</u>. Developed Collateral Networks between the Internal Carotid Artery and External Carotid Artery: Carotid Rete Mirabile. *J Neuroendovasc Ther.* 2023;17(3):93-95. doi: 10.5797/jnet.ai.2022-0063. Epub 2023 Feb 1. PMID: 37502351; PMCID: PMC10370507. (査読有り)
- Ohtsuki K, Sawada M, Yoshizaki W, ..., Toda H*. Quantitative susceptibility mapping and a nonlinearly transformed atlas for targeting the ventral intermediate nucleus of the thalamus in a patient with tremor and thalamic hypertrophy: illustrative case. *J Neurosurg Case Lessons*. 2024 Apr 1;7(14):CASE23709. doi: 10.3171/CASE23709. (查読有り)

【研究】

- 1 脳腫瘍全国統計調査と解析 (臓器がん登録調査)(戸田弘紀 他 研究代表者:成田善孝(国立がん研究センター中央病院・脳脊髄腫瘍科))
- 2 グリオーマにおける化学療法感受性の遺伝子指標の検索とそれに基づくテーラーメード治療法の 開発(戸田弘紀 他 研究代表者:金村米博(大阪医療センター・臨床研究センター・室長))
- 3 小児頭蓋内悪性腫瘍の遺伝子診断体制の構築 I. 髄芽腫、上衣腫(戸田弘紀 塩田光隆 武部軌 良 研究代表者:永根基雄(日本脳腫瘍学会理事長)伊達 勲(日本小児神経外科学会理事 長))
- 4 硬膜動静脈瘻に対する Onxy 液体塞栓システムを用いた経動脈塞栓術に関する多施設共同登録研究 (戸田弘紀、石橋良太)
- 5 未破裂脳動脈瘤の増大・破裂を促進する因子同定のための臨床研究(戸田弘紀、石橋良太)
- 6 無症候性頚動脈狭窄症の虚血発症リスク層別化に関する観察研究 (SmartK study) (戸田弘紀、 石橋良太)
- 7 成体神経幹細胞増殖制御における IGF-1・インテグリン α v β 3 協調作用の役割(戸田弘紀)
- 8 Japan Neurosurgical Database (JND) (戸田弘紀 他 研究代表者:嘉山孝正・飯原弘二 (一般 社団法人日本脳神経外科学会))
- 9 高度難治性振戦に対する定位機能神経外科の治療最適化と振戦制御機構の解明(科学研究費助成事業2021-2024年度 基盤研究(C))(戸田弘紀)
- 10 深部脳電極埋込時における頭位の影響に関する検討(西田南海子、戸田弘紀、岡 佑和 他)
- 11 特発性正常圧水頭症における症状改善のための臨床研究-アルツハイマー病理が疑われる患者に対するシャントの有効性・安全性に関して-(西田南海子、小松研-研究代表者:森 悦朗・宮嶋雅-・敷井裕光(日本正常圧水頭症学会))
- 12 特発性正常圧水頭症の髄液不均等分布及び脳白質障害と L-PGDS についての研究(**西田南海子、永田** 奈々恵(東京大学農学部・農学生命科学研究科)他)

- 13 胚細胞腫瘍の治療経過に関する検討(西田南海子、戸田弘紀、塩田光隆)
- 14 パーキンソン病に対する視床集束超音波治療による小脳視床路、淡蒼球視床路の可塑性検討 (2021 年度第1回きたの研究奨励金)(西田南海子、戸田弘紀)
- 15 運動機能を強化する情動に関する神経ネットワークの解明 (科学研究費助成事業 2023-2025 年度 基盤研究(B)) (澤田眞寛)
- 16 振戦の起源と脳白質障害に応じた集束超音波治療の最適化の為の研究(西田南海子)